

平成21年7月4日

正誤表

番号	訂正日	箇所	誤	正
1	H21.6.3	p 3 2 下から7～10行目	<p>「コストの検討にあたっては、処理能力、計画水質、設計諸元等の施設条件を想定し、建設費、維持管理費及び用地費を算出する。</p> <p>参考として、以下に新たに下水処理場へ MBR を導入する際のコストの試算例を示す。」</p>	<p>次のように文章を1行あける。</p> <p>「コストの検討にあたっては、処理能力、計画水質、設計諸元等の施設条件を想定し、建設費、維持管理費及び用地費を算出する。</p> <p>参考として、以下に新たに下水処理場へ MBR を導入する際のコストの試算例を示す。」</p>
2	H21.6.3	p 4 2 7～13行目	<p>「ただし、新たな用地の取得が必要な場合は、用地費を含めるものとする。</p> <p>参考として、以下に標準活性汚泥法を採用している既設下水処理場へ MBR を導入する際のコストの試算例を示す。</p> <p>コストの検討にあたっては、処理能力、計画水質、設計諸元等といった施設条件を想定し、建設費及び維持管理費を算出する。」</p>	<p>次のように文章位置を入れ替える。</p> <p>「ただし、新たな用地の取得が必要な場合は、用地費を含めるものとする。</p> <p>コストの検討にあたっては、処理能力、計画水質、設計諸元等といった施設条件を想定し、建設費及び維持管理費を算出する。</p> <p>参考として、以下に標準活性汚泥法を採用している既設下水処理場へ MBR を導入する際のコストの試算例を示す。」</p>
3	H21.6.3	p 4 2 (1) 5～6行目	<p>「なお、改造後の1池当たりの処理能力は、2,700～3,360m³/日×8池、及び5,400～6,750m³/日×10池である。」</p>	<p>文章中の「×8池」及び「×10池」を削除する。</p> <p>「なお、改造後の1池当たりの処理能力は、2,700～3,360m³/日、及び5,400～6,750m³/日である。」</p>
4	H21.6.4	p (iv)	<p>2.4 他分野における膜処理技術の研究開発の動向について</p>	<p>2.4 他機関における膜処理技術の研究開発の動向について</p>

番号	訂正日	箇所	誤	正
5	H21.7.3	p (iv)	訂正前の頁番号「p 51～p 82」	15の修正に伴い、訂正前の頁番号「p 51～p 82」を次のように1頁ずつスライドさせる。 p 50～p 81
6	H21.7.3	p 4 本文欄外2行目	$> 0.1 \mu$	$> 0.1 \mu m$
7	H21.7.3	p 13 本文欄外2行目	(表 1-6 参照)	(表 2-6 参照)
8	H21.7.3	p 19 表 3-1 中の図	ブロワ	送風機
9	H21.7.3	p 19 下から6～7行目	ここでは、新規処理場に MBR あるいは標準活性汚泥法を適用する場合の主要な施設構成例を示したものである。	ここでは、新規処理場に MBR あるいは標準活性汚泥法を適用する場合の主要な施設構成例を示す。
10	H21.7.3	p 23 6行目	なお、JSによる・・・	なお、日本下水道事業団（以下「JS」という。）による・・・
11	H21.7.3	p 27 3.2.5(1) 6行目	なお、巻末の「膜処理技術の導入検討にあたって参考となる技術情報」に・・・	なお、巻末の「膜処理技術の導入検討にあたっての技術情報」に・・・
12	H21.7.3	p 32 9行目	膜コストに関する資料を参考資料 (p63) に例示するが、	膜コストに関する資料を参考資料 (p62) に例示するが、
13	H21.7.3	p 34 表 3-6 「膜モジュール平面配置例」の欄	寸法単位の「m」を示していない。	「13.3m～17.9m」のように「m」を入れる。
14	H21.7.3	p 43 表 4-1 年間維持管理費の単位	千円/m ³	円/m ³
15	H21.7.3	p 49 下から1～6行目	「実際に下水処理水の再生水利用への膜処理の適用例として、 表 5-5、表 5-6 に原水となる下水処理水（二次処理水）と膜処理水の水質事例について・・・無機塩類等の溶解性の物質も除去されていることが分かる。」	次のように文章中の空白を削除する。 「実際に下水処理水の再生水利用への膜処理の適用例として、表 5-5、表 5-6 に原水となる下水処理水（二次処理水）と膜処理水の水質事例について・・・無機塩類等の溶解性の物質も除去されていることが分かる。」

番号	訂正日	箇所	誤	正
16	H21.7.3	p 5 0 ~ p 8 1	訂正前の頁番号「p 5 1 ~ p 8 2」	15の修正に伴い、訂正前の頁番号「p 5 1 ~ p 8 2」を次のように1頁ずつスライドさせる。 p 5 0 ~ p 8 1
17	H21.7.3	p 5 1 8行目	膜処理技術を利用した再生水利用のための処理フローの例を巻末資料に記載する。	膜処理技術を利用した再生水利用のための処理フローの例を巻末資料(p78)に記載する。
18	H21.7.3	p 5 1 最終行	MF/RO 膜	NF/RO 膜
19	H21.7.3	p 5 4	2.2 膜処理技術の開発研究の事例	2.2 膜処理技術の研究開発の事例
20	H21.7.3	p 5 4	2.4 他分野における・・・	2.4 他機関における・・・
21	H21.7.3	p 5 4	「2.4 他分野における・・・」の次の「2.5 EUにおける標準化の動向」が欠落している。	「2.4 他分野における・・・」の次に「2.5 EUにおける標準化の動向」の文章を入れる。
22	H21.7.3	p 7 0 (3)1 ~ 3行目	国内の水源が不足しているため国外からの水の供給に依存するシンガポールにおいて、将来の水資源不足に対して講じられている下水二次処理水の再利用計画「NEWater プロジェクト」の全体像と処理フローを処理水再利用の事例を参考図 2-3 に示す。	国内の水源が不足しているため国外からの水の供給に依存するシンガポールにおける、将来の水資源不足に対して講じられている下水二次処理水の再利用計画「NEWater プロジェクト」の全体像と処理フローを、処理水再利用の事例として参考図 2-3 に示す。
23	H21.7.3	p 7 9 参考図 3-4	処理対象水が不明。	図中に次の文を挿入する。 ※取水ポンプでは二次処理水を取水している。